

日本クリスチャン・アシュラム連盟

イエスは主なり



日本アシュラム

アシュラムとはスタンレー・ジョーンズ師がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱運動である。

開心・静聴・充滿・献身・奉仕 '95 5.1 97



日本アシュラム開始40周年記念 —特別アシュラム開催—

今秋9月全国4ヶ所で、主賓に世界アシュラム連盟委員長
J.K.マシューズ師を迎えて!

戦後の荒廃したわが国のために来日されたスタンレー・ジョーンズ師が、全国的に大衆伝道集會と平行しての、アシュラム（退修會）を1955年（昭和30年）に伊豆天城山荘で初めて催された。150名が三泊四日間、寢食を共にして博士により、使徒時代の信仰生活について指導を受け、開心と明け渡し、御言葉の静聴、聖靈の充滿、新生と再献身、神の国の体験を与えられ、一同大きな恵みに浴して、御名を讚美してから、今年は丁度40年の記念すべき節目の年を迎えました。

そこで10年前の30年にもご来援を願ったスタンレー師の一人娘ユニスさんを妻として、博士の継承者となりインドのサトタルを初め、世界各地のアシュラムを強力に指導して居られるジム・マシューズ博士を再びお迎えし、この感謝すべき年に、全国的に特別記念のアシュラム開催することになりました。

スタンレー師が87才で病に倒れ、尚世界アシュラムの第一回大会を聖地エルサレムで開催された時は、車椅子で出席されましたが、その足でインドのヒマラヤに戻り、主との語らいのうちに、1973年1月、88才で召天されてから早くも20年が過ぎました。然しその間も天国から見守り、祈りの支えを与えて下さっているお陰で、国内はもち論、各国でアシュラムが盛んに守られると共に、国際アシュラムがインドのサトタルで2回、日本の東山荘、フィンランド、米国、韓国ソウル、カナダ東部のハリファックス、昨年のスウェーデンと九回も引き続いて開催されています。

今日の世界は経済と科学とを重視し、文化的生活を謳歌して来たが、そのために心の中は空虚になってしまいました。この空しい心に潤いを与え、喜びを満たすものは何でしょうか。宗教の多くは世俗と妥協し、

政治化、社会事業化して、本来の救霊の使命を全うしていません。神の愛の絶対性と原罪からの解放、赦し、つまり十字架による救いの福音が説かれず、体験されていないのです。

このような時代に、古い伝統に縛られている宗教ではなく、新しい自由と希望と幸福を与える福音の力を取り次ぐことほど緊急で肝要な仕事はありません。

そのために私たちは、国境を越え、教派を超え、人種の別なく、唯一の救主イエス・キリストのもとに集まり、主を中心にした靈交を体得するために、アシュラム退修會への御参加を皆様にお勧めしております。

ジム・マシューズ博士は1913年に伝道者の子として生まれ、主の召命を受けて神学校に在学中、ジョーンズ師の説教を聞いて決断し、卒業すると直ちにインドに赴任したのはスタンレーより30年後のことでした。ヒマラヤ山中のサトタル・アシュラムに参加、創始者に捕らえられ、その一人娘と結婚し、岳父の伝道を助けました。帰米してメソジスト教会の牧師となり、ワシントン教区やボストン教区の監督に挙げられ、多くの教会や神学校の指導をし、1979年からは専ら岳父の創設したインドのサトタルを始め、世界各地のアシュラムを指導され、愛の業にも励まれています。

その容姿は岳父スタンレーに似て大柄で悠々迫らぬものがあり、信仰はもち論、高潔な人格、見識をもって主イエスを力強く証しています。

マシューズ師の日本到着の予定は9月9日、以降は別記のような日程です。どうか委員諸兄、同志の熱い祈りを結集して準備し、恵みの大感謝の集會となるよう願ってやみません。

(日本アシュラム連盟理事長海老沢宣道)



スタンレー・ジョーンズ
コーナー

どのように祈るか (8)

「神を得ること」心を静めるなら、神はあなたに來られ、入り込み、あなたを占領されます。すると神はみ心にかなう祈りをあなたを通し惜しみなく与えられます。それらは神の祈り—神の靈威による、それ故に神が答えられた祈りです。

私は話そうとする度毎に、いつも聴衆に黙禱して頭を垂れるように頼みます。その沈黙の間に、あなたが私を選んでのではない。私があなた方を選んで任命した。あなた方が行って実を結び、その実が残るため、私の名によって父に願うものは何でも与えられるためである、という私のおきまりの聖句をいつも繰り返します。その聖句を繰り返して心を静めると、心は感じ易くなります。私は受け身で生きています。そうすると説教に熱心な力みがなくなり、緊張がほぐれ、感受性が高まります。話し手はも早、ちょうど出す水量だけしかない貯水池ではなく、無限の貯水量のある水が

っている水路になっています。心を静めることは、あなたの取るに足りない少しばかりの蓄えを思い起こさせるのではなく、あなたが今や、神の無制限な豊かさに自分をつないでいるという事実気付かせるのです。祈りは松やにが流れ込むように傷つけた松の木に脇にコップを取りつけるようなものです。あなたは今や神の脇—傷ついた脇腹とも言えます—に寄り添って、あなたの杯に神の恵みが満ちるにまかせています。あなたは神の生命そのものを受けているのです。

静まって知れ、そうすればあなたは満たされます。静まらないなら、あなたは知らず、空虚なままでしょう。

☆日本クリスチャン・アシラム

開始四十年記念出版事業

「四十年記念抄史」海老沢・大石共編
「祈りの仕方」スタンレー・ジョーンズ著、白川・飯島共訳

四十年記念事業
特別募金のお願い

E・S・ジョーンズ博士により四十年前に始められた日本クリスチャン・アシラムは全国的に開催され、日本の教会の宣教の推進に大いに役立っています。

今年はその四十年に当たり、全国四カ所で、記念特別アシラムを開催することになりました。これを祝福して国際クリスチャン・アシラム連盟委員長J・マシューズ博士夫妻が、ご来援下さることを感謝します。

就て左記項目の事業のため、特別献金200万円を募金いたします。

- (1) J・マシューズ博士夫妻の歓迎・招待の費用
 - (2) 四十年記念出版事業
 - (3) 各地区集會との連絡及事務費
 - (4) その他の費用
- 目標が達成できるよう是非ご加禱をお願いいたします。
- 特別献金振込先
日本クリスチャン・アシラム連盟
口座番号・東京00100(1)4558
※四十年記念特別献金と記入のこと

▼御国を来らせ給え
D・P・タイタス著・植村俊雄訳
価三〇〇円七二円

▼インド途上のキリスト

一九八六年一月改定版
E・S・ジョーンズ著新訳者・湘江
渾・価一五〇〇円七三六〇円

▼アシラムの原則と実際

海老沢宣道 著 第三版
新書版五二頁三〇〇円七二円

発行所 日本クリスチャン・アシラム連盟

申込先 東京都目黒区中央町一

振替口座 〇〇二〇〇一—四五五八

●新しい歌をもつて
主を讚美しよう

(在来) 吳速臨訳編
海老沢宣道校閲

最新アメリカ讚美歌曲集

「イエスは主です」

全六十六曲は一人でも、家庭でも、アシラムの集會でも活用してほしい靈的喜びの歌ばかり。

A5判二二〇頁価一五〇〇円七二四〇円・発売元・キリスト新聞社
取次・日本クリスチャン・アシラム連盟事務所・振替口座〇〇一〇〇一—四五五八

東京都目黒区中央町一—21—10碑文谷教会
日本クリスチャン・アシラム連盟

S・ジョーンズ物語 (3)

— 祈りと伝道の人 —

土山 牧羔

外人の人だったら、そこまで行かないで遠慮してやめるのですが、ジョーンズ先生は誰れに対しても遠慮なしに、「キリストを信じて、キリストにある新しい生活を歩んで下さい」と求められたのです。

ジョーンズ先生は、自分の趣味について、自分はゴルフをしたことはないし、麻雀をしたこともない。トランプをしたこともない。自分の趣味はただ一つ、伝道し、人々をイエス・キリストにあつて生まれ変わらせることである。と言うように話されたのです。

先生には著述の収入がかなりあつたように思います。三十冊程の著作があり、それらが随分売れました。中にはベスト・セラーになつた本もあります。あの「インド途上のキリスト」ですね。けれども著述の収入は決してご自身の幸せのためにはお使いになりませんでした。その収入は全部伝道のためにさげられました。特にインドで伝道する場合には、先生がすべてスポンサーでないと、色々な運動はできません。日本においてになつた当初も、日本は敗戦の後で、経済的に非常に苦しんでいましたから、日本人としてはできるだけの献金はするけれども、足りない

い部分はジョーンズ先生が著述の収入で、自腹を切つていらつしやつたと聞いています。先生の著作の印税は相当あつたと私は想像しています。

それは本の値段の10%に売れた本の数を掛ければ出てきますけれど、この先生はだからと言って、リラックスした生活や旅行はされませんでした。

旅行には、こちらが切符を買う場合はグリーン車券を買いましたが、非常に喜んで乗つていらつしやいました。しかしそれ以外は三等車に乗つて、満員列車で行かれていました。非常に節約なさるので、安田先生が私に言われたことがあります。それは私が始めてジョーンズ先生の通訳をする時でした。ジョーンズ先生はケチなんだよ。そのつもりで行きたまえ。時々困ることがあるよ。よく理解してあげてくれ。例をあげますと、大きな都会へ行くと、そのスタンレー・ジョーンズ伝道委員の人々は、親切のために、大きな一級ホテルを予約していられます。タクシーで、或いはそのこの牧師の車でホテルに行きますと、「俺はこのホテルに入らん。旅館に連れて行け」とおっしゃる。私は通訳ですから、それに従つて交渉するのですが、頭をかくこともありません。先生は一流のデラックスな洋式のホテルを極度に嫌がつて、日本風の安い旅館の畳の部屋に布団を敷いて満足していられました。

■海老沢宣道師著

『神に就ての黙想』を読んで

涇江 淳一

敬愛する海老沢師は今回『神に就ての黙想』を著された。(中略)その第五部に、「神とともに在して」と題して、著者の人生初期約三十年間に、神より受けた「恵みの証し」を入れたと言つてい

る。著者の父親は牧師であり、著者が小学生になつた頃、助膜炎から腹膜炎を併発危篤状態になつた時、母上が徹夜して祈り医師も驚く程一夜にして医された経験があるが、身体は弱い方であつた。それが北海道庁立第二中の入学試験に合格した祝いに、母と共に東京の大博覧会に見物に上京、親戚の家を訪ねて従弟と近くの大きな池で遊んでいた時、冷水のために心臓マヒを起

こしたのか、手足が動かなくなり、湖底深く沈んでいつた臨死体験を語つて

いる。「私の靈魂は不思議に軽くなり、肉体を離れて水中から空へと飛び上がり、美しい花園の上を飛び、更に高く雲の上に昇り、すいすいと白い真綿の

ような雲海を泳ぐように進んでいき、やがてかなたに天国の輝く御門が見えてきました。すると『あなたはまだ若い。来るのは早い』と言う天使の声が聞こえたかと思うと、誰かが私の足を引き下ろすのを感じました。それは、私のことを心配してくれた親切な人々

が人工呼吸や諸手当をしてくれていたのです。この時、信仰深い祖母がいて、冷えきつた私の肉体に両手から放射線を当てて暖めてくれたお陰で、私の魂は再び肉体に戻されました。この素直で柔和な著者の信仰は肉親によつて育まれたが、釜山に伝道した時特高警察に連行された。同地の牧師達は超教派で一致して祈り釈放に至らせ、祈りの力を実証した。

序文で著者は、「なお、もし神様がこの後も生命と信仰とを与えて下さるなら、『聖靈に就ての黙想』を、信友との暫しの別れをする前に出版したく祈つております」と言つてゐる。私共はこの著者の健康を祈り、待望しよう。

■訂正■

96号の個人消息欄の、鍋島敷師(九州地区委員)を、鍋倉敷師と訂正いたします。

海老沢宣道の新書

神に就いての黙想

B6判、150頁、価1,300円 送料240円

神との生きた対話・交わりを願いつつ綴られた信仰の随想。老熟した著者が現代の教会に問題提起しつつ語りかけるメッセージ。

発売所 キリスト新聞社

取次 日本クリスチャン・アシュラム連盟

編集人 白川 鄭二
発行人 大石 嗣郎
定価 一部60円 千80円

城北アシュラムの報告

二月十一日(休)新宿西教会に於て十八教会より八十一名が参加し、「神の平安」(ピリピ四・七)を主題に開催された。

開心・細谷師、祈りの細胞—十分団、静聴・(ヨハネ十四章)島津師、福音の時(ピリピ四・七—十五及び雅歌二章)原田師、充滿の時は海老沢師により分担され、豊かに恵まれた。

晝食はホールに移り、有志により、讚美が献げられた。新宿副都心の一角にありながら、設備に恵まれ、祈りの細胞が十分団もてるなど、ゆつたりし



た会場で、感謝であった。(中村)

アシュラムに参加して

◆国分寺市 金田佐久子

待ち望んでいた城北アシュラムでは思いに勝る沢山の恵みを受け、み名を讚美します。ヨハネ14・19〜20に強くひかれ、何度も読み返し、味わいました。主に結ばれ、生かされていること、主は父なる神の内におられ、その主の内に私がいて、私の内に主がいてくださるということに驚き、感謝で胸が一杯になりました。天のみ糧を豊かに受け、兄弟姉妹との交わりにより励まされ、身も心も暖められて帰宅しました。主に栄光がありますように。

◆東村山市 吉田清江

心を開くほど聖霊は惜しみなく入って下さる、と孫に追われながら、耳に入った言葉で、私のアシュラムが始まりました。肩の凝らない、素直な気持ちで祈りの交わりに自然に溶け込んで行ける城北アシュラムは大好きです。イエスさまの中で、赤裸々に真実を吐露して、祈り合える所に聖霊の臨在を覚えます。心へのしかかっていた重荷を明け渡すことにより、新しい力が与えられ、とても晴れ晴れとします。

又愛さん会で「アラ—吉田サン」と声をかけられた時のうれしさ、なつかしさ、その輝かしい笑顔に心が弾みました。こんな者でも覚えられていた。

イエスさまは尚更覚えていて下さらないはずはないと確信できて本当に感謝でした。美しい讚美にも感謝しました。

◆東京都中野区 鈴木 梓

各地のアシュラムに参加して経験しますのは、信仰の訓練に非常に有益であることです。祈る、従う、仕える、証しする、愛の足りなさの自覚、赦しの恵みなど、いつも強められます。

◆東大和市 川村秀夫

皆さんが強い目的意識をもって参加していることで、貧欲なまでに言葉葉を吸収しようとしているのを知りました。そして信仰を求めて未だ日が浅い我がままな私に対しても、何の隔てもなく親しく接して下さり、驚きと喜びに満たされました。

聖書を色々な角度から解明して頂き新鮮でした。ヨハネ14章を精読して、自分の心と照らし合せて見た時、この貧しい者にも、素晴らしい住居を与えて下さっていることを深く感謝しております。また雅歌に表わされているように、主キリストに口づけができるまでに成らなければいけないことを教えられて有り難うございました。

◆東京都江戸川区 松永映子

洗礼を受けて三年程です。心を開いて互いに祈り合うと聞いていたので、とても抵抗感がありました。恐らく傲慢であったと思います。ちょっと受け身で参加しました。祈りの細胞では口

が重く感じましたが、後で隣りの人の為に祈ったら、よく祈れ、解放された思いになりました。午後、ピリピ4の「主にあって、人知では測り知れない神の平安が、キリストにあつて守るであらう」とのみ言を聞きました。

◆東京都中野区 藤井 昇

アシュラムの原点は言うまでもなく、「イエスは主である」と標ぼうしている通り、全人類の救い主であるイエス・キリストのみ言葉に聴き従い、キリストとの信仰の交わりによる一体感を聖霊によって経験させて頂くことだと信じます。これは縦の、神との交わりであり、もう一つ大切なのは、祈りの細胞である信仰の友との横の交わりです。万人祭司と言うように、祈りの分団における執り成しの祈りは、祈る者、祈られる者の区別なく、主にあって一つである喜びをもたらします。

アシュラム生活の最良の友

アパ・ルーム

海老沢 宣道 編集

(年6回刊行の日々の糧)

国際的、超教派的、霊的な読物

価250円 72円、年1,932円

申込先 ☎256 小田原市国府津3-11

振替口座 (東京) 1-193834 アパ・ルーム

電話 0465-48-2010

日本語版は創刊以来44年続行中